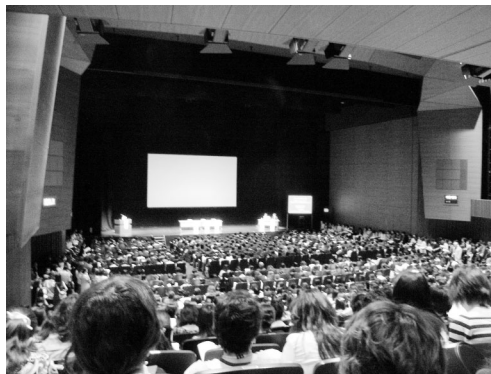


多職種をつなぎ、医療機関と地域をつなげる 緩和ケアを

第13回日本緩和医療学会学術大会開催される

7月4日(金)、5日(土)、「第13回日本緩和医療学会学術大会」が静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ(静岡市駿河区)において開催された。

「広げる、深める、つなげる～技と心」のテーマのもと、2日間で約5500名の参加者を数えた本大会は盛会を極め、立ち見となるシンポジウム会場も多かった。内容は「地域でつなげる緩和医療」「院内でつなげる緩和医療」など連携をはじめ、症状緩和のための最新技術、補完代替療法、リハビリテーション、グリーフケア、患者サポートなど、知識・技術・心理の各側面から緩和医療に切り込む発表が続いた。発表者は医師、看護師、PT、OT、ST、介護職など、多職種に及んでおり、緩和医療に向けた各職種の熱意が感じられた。



空席をさがすのが困難な会場の様子

次回第14回大会は2009年6月19日(金)、20日(土)に大阪国際会議場(大阪市北区)で開催される予定。